

令和2年度の 各表彰が決まりました

☎【特別功勞表彰・功勞表彰・市民表彰】市長公室広報広聴係 ☎43-8321
【酒田市農業賞】市農政課総合農政係 ☎26-5792
【庄内文化賞】市社会教育文化課文化芸術係 ☎24-2982

特別功勞表彰



Iga Rutkowska氏
(イガ・ルトコフスカ)
41歳／ポーランドワルシャワ市
[国際親善]

東京大学大学院において、古い歌舞伎の特徴が残っている黒森歌舞伎の調査研究をされました。日本の伝統文化である地芝居の黒森歌舞伎をポーランドに紹介したいと考え、黒森歌舞伎のポーランド公演の実現に向けて、在日ポーランド大使館、日本外務省欧州局など日本とポーランドの関係団体との調整に尽力されました。令和元年11月4日にワルシャワ市の演劇大学、6日にクラクフ市のマンガ博物館で黒森歌舞伎の公演を実現しました。

公演はポーランド国内のラジオやNHKの「ラジオ深夜便」で取り上げられるなど、国内外に本市をPRされました。

また通訳ボランティアとして携わった学生が、令和2年2月の黒森歌舞伎の観劇に訪れるなど民間交流にも発展しています。

このように、黒森歌舞伎ポーランド公演の実現に尽力するとともに、その成功にも大きな役割を果たし、本市の伝統文化の発信や国際交流の発展に多大な貢献をされました。

【主な経歴】平成26年10月／アダム・ミッキェヴィチ大学東洋研究所教授

功 勞 表 彰



阿部 茂昭氏
72歳／関
[農業振興]

平成6年4月に酒田・飽海管内の8農協が県内農協の先陣を切って初めて広域合併農協となった庄内みどり農業協同組合の設立委員として、その誕生に尽力されました。

合併後、米の輸入部分自由化や食糧管理制度廃止と新食糧法の制定などで農業を取り巻く環境が大きく変貌する中、庄内みどり農業協同組合の代表理事組合長として、高品質な米の生産

および販売を進める一方で、米による転作として「飼料用米プロジェクト」を立ち上げ、全国に先駆けて飼料用米に取り組むなど、農業者の所得向上に大きく寄与されました。

このように、卓抜した指導力と高い見識により各種事業を展開し、本市の農業の振興と発展に多大な貢献をされました。

【主な経歴】

平成13年6月／庄内みどり農業協同組合常務理事
平成16年6月／庄内みどり農業協同組合代表理事常務
平成19年6月／庄内みどり農業協同組合代表理事組合長



佐藤 薫氏
65歳／関
[消防防災]

昭和61年4月1日酒田市消防団に入団して以来、34年の長きにわたり、日夜市民の安全・安心のため消防団活動に貢献されました。

平成28年4月1日には、消防団長に就任、常備消防との連絡を密にして、団運営の円滑化と消防行政諸般の見直しを図り、女性分団の創設や機能別消防団制度の導入など、組織改革などに積極的に取り組まれました。

また災害時に備えた消防力強化の重要性を訴え、ポンプなどの配備更新を進めるとともに安価で機動力のある資機材搬送車を新たに導入されました。

予防活動では、住民への防火指導や巡回広報など、地域に密着した活動の展開により、地域における防災力の向上のみならずコミュニティの活性化に努められました。

このように、消防団活動を通じて、地域の安全安心に多大な貢献をされました。

【主な経歴】

平成28年4月／酒田市消防団団長